

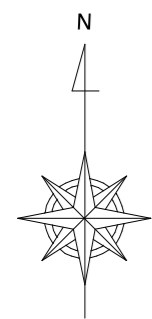
③ 防水改修工事

1	アスファルト防水 (3.3.3)~(表3.3.10)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ PIB</td> <td>・ B-1 ・ B-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PIE</td> <td>・ E-1 ・ E-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P2E</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	・ PIB	・ B-1 ・ B-2		・ PIE	・ E-1 ・ E-2		・ P2E			<p>改質アスファルトルーフィングシート</p> <p>種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ ()</p> <p>厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ ()</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート</p> <p>種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ ()</p> <p>厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ ()</p> <p>断熱工法の断熱材 (PIB1, P2A1, POD1, M3D1, M4D1)</p> <p>材質 ・ ()</p> <p>・ 押出法ポリステレンフォーム断熱材 3種 b A (スキンあり)</p> <p>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種 1号</p> <p>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種 2号</p> <p>厚さ ・ ()</p> <p>ルーフトレン回り及び立上がり部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示 (図面番号:)</p>
		工法	種別	施工箇所											
		・ PIB	・ B-1 ・ B-2												
		・ PIE	・ E-1 ・ E-2												
		・ P2E													
		(3.3.2)	脱気装置 (M3D, POD, POD1, M3D1, M4D1)	<p>・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())</p> <p>・ 設けない</p> <p>・ 仕上塗料 種類 () 使用量 ()</p>											
		(3.3.3)(2)(4)	保護コンクリートの厚さ	<p>こて仕上げ ・ 水下80mm以上 ・ ()</p> <p>床タイル張り ・ 水下60mm以上 ・ ()</p>											
		(3.3.3)(3)	こて仕上げの場合のコンクリートの平たんさ	<p>・ a種 ・ b種 ・ c種</p>											
		(3.3.5)	保護層	<p>・ 設ける ・ 設けない</p> <p>屋上排水溝の適用 ・ 適用する</p> <p>立上り保護 ・ 乾式保護材 ()</p> <p>・ れんが (材種 ・ JIS R1250)</p>											
		(表8.1.5)	改質アスファルトシート防水	<p>改質アスファルトシート</p> <p>種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ ()</p> <p>厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ ()</p> <p>粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート</p> <p>種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ ()</p> <p>厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ ()</p> <p>断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, POAS1)</p> <p>材質、厚さ ()</p> <p>図示 ・ ()</p>											
(3.4.3)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上塗料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ MAS</td> <td>・ AS-T1 ・ AS-T2</td> <td></td> <td>遮熱塗料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ AS-J2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	仕上塗料	・ MAS	・ AS-T1 ・ AS-T2		遮熱塗料		・ AS-J2				
工法	種別	施工箇所	仕上塗料												
・ MAS	・ AS-T1 ・ AS-T2		遮熱塗料												
	・ AS-J2														
(表3.4.1)~(表3.4.3)	脱気装置	<p>・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: A-04)、材質 (ステンレス))</p> <p>・ 設けない</p>													
(3.5.3)	防水工事の保証年限	<p>・ 保証年限10年 ・ その他 ()</p>													
(表3.5.1)~(表3.5.3)	合成高分子系ルーフィングシート防水	<p>ルーフィングシート</p> <p>種類 ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)~(表3.5.3)による ・ ()</p> <p>厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)~(表3.5.3)による ・ ()</p> <p>絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート</p> <p>固定金具の材質及び寸法形状 ・ 図示 ()</p> <p>断熱工法の断熱材 (POS1, S4S1, S3S1, MAS1)</p> <p>材質、厚さ ()</p> <p>・ 図示 ()</p>													
(3.5.3)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>種別</th> <th>仕上塗料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ MAS</td> <td>・ S-M1 (S1-M1)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ MAS1</td> <td>・ S-M2 (S1-M2)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	種別	仕上塗料	・ MAS	・ S-M1 (S1-M1)			・ MAS1	・ S-M2 (S1-M2)				
工法	種別	種別	仕上塗料												
・ MAS	・ S-M1 (S1-M1)														
・ MAS1	・ S-M2 (S1-M2)														
(3.5.3)	脱気装置	<p>・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())</p> <p>・ 設けない</p>													
(3.5.4)	既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合	<p>目地処理 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>増張り ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>機械式固定方法</p> <p>風圧力に対応した工法 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>保護層の施工 ・ 図示 (図面番号:)</p>													
4	塗膜防水 (3.6.3)~(表3.6.1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上塗料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ POX</td> <td>・ X-1 ・ X-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ L4X</td> <td>・ X-1H ・ X-2H</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	仕上塗料	・ POX	・ X-1 ・ X-2			・ L4X	・ X-1H ・ X-2H			
		工法	種別	施工箇所	仕上塗料										
・ POX	・ X-1 ・ X-2														
・ L4X	・ X-1H ・ X-2H														
(3.6.3)(1)	脱気装置	<p>・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())</p> <p>・ 設けない</p>													
(3.6.3)(2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ PIY</td> <td>・ Y-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P2Y</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	・ PIY	・ Y-2		・ P2Y							
工法	種別	施工箇所													
・ PIY	・ Y-2														
・ P2Y															
	保護層	<p>・ 図示 (図面番号:)</p>													
5	既存防水層表面の仕上塗料の除去 (3.2.6)(3)(4)	(M4S, M4AS1, M4C, M4D1)	<p>・ 行う ・ 行わない</p>												
		(L4X)	<p>・ 行う ・ 行わない</p>												

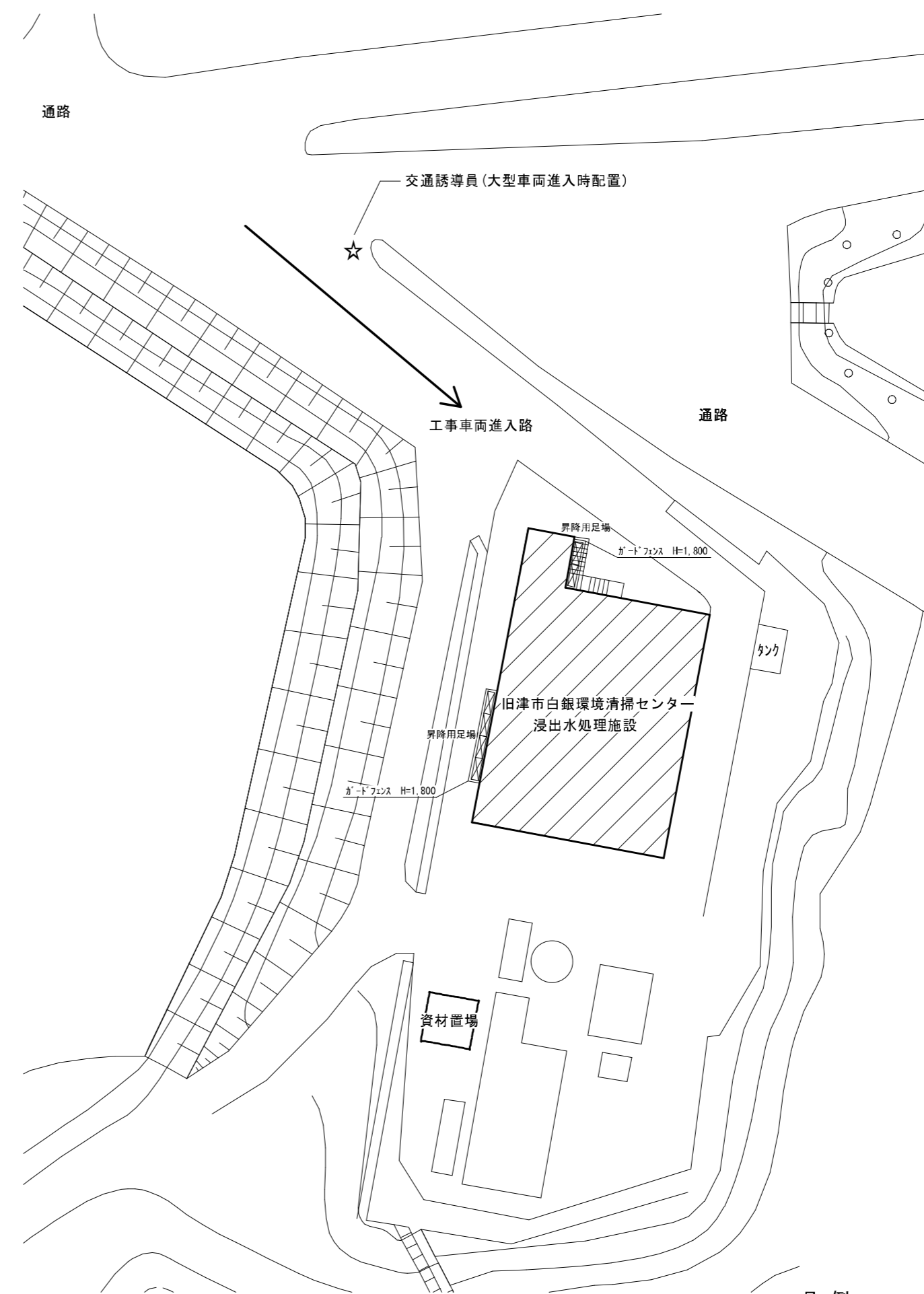
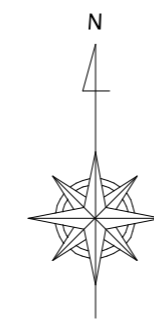
⑥ シーリング

6	シーリング (3.7.2)~(表3.7.1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ SR-1</td> <td>シリコーン系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PU-2</td> <td>ポリウレタン系</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	材種	施工箇所	・ SR-1	シリコーン系		・ MS-2	変成シリコーン系		・ PS-2	ポリサルファイド系		・ PU-2	ポリウレタン系		
		種類	材種	施工箇所														
		・ SR-1	シリコーン系															
		・ MS-2	変成シリコーン系															
		・ PS-2	ポリサルファイド系															
		・ PU-2	ポリウレタン系															
		(3.7.4~7)	工法	<p>シーリング充填工法</p> <p>・ シーリング再充填工法</p> <p>・ 拡幅シーリング再充填工法</p> <p>・ フリッジ工法</p>														
		(3.7.8)	シーリング材の試験	<p>・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない</p>														
		7	とい (3.8.2)~(表3.8.1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>といの材種</th> <th>形状</th> <th>取付け間隔</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	といの材種	形状	取付け間隔											
		といの材種	形状	取付け間隔														
(表3.8.2)	材料	<p>・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用鋼管 (白管)</p> <p>・ ()</p>																
(表3.8.2)	とい受金物及び足金物																	
	工法	<p>・ 図示 (図面番号:)</p>																
8	アルミニウム製 並木	<p>部材の種類</p> <p>・ 押出し200形 (カラー)</p> <p>・ 押出し300形</p> <p>・ 押出し350形</p> <p>・ 板材折曲げ形 (本体幅 () mm、板厚 ・ 2.0mm ・ ())</p> <p>固定金具の間隔 (mm)</p> <p>固定方法 ・ ()</p> <p>表面処理 ・ ()</p> <p>工法 既存並木等の撤去 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>下地補修の工法 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>板材折曲げ形の並木の取付方法 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>並木固定金具の工法 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。</p>																

旧津市白銀環境清掃センター浸出水処理施設防水改修工事		縮尺	—
図面名称	改修工事特記仕様書 2	原因	A 2
津市建設部 営繕課		No.	A - 02




附近見取図

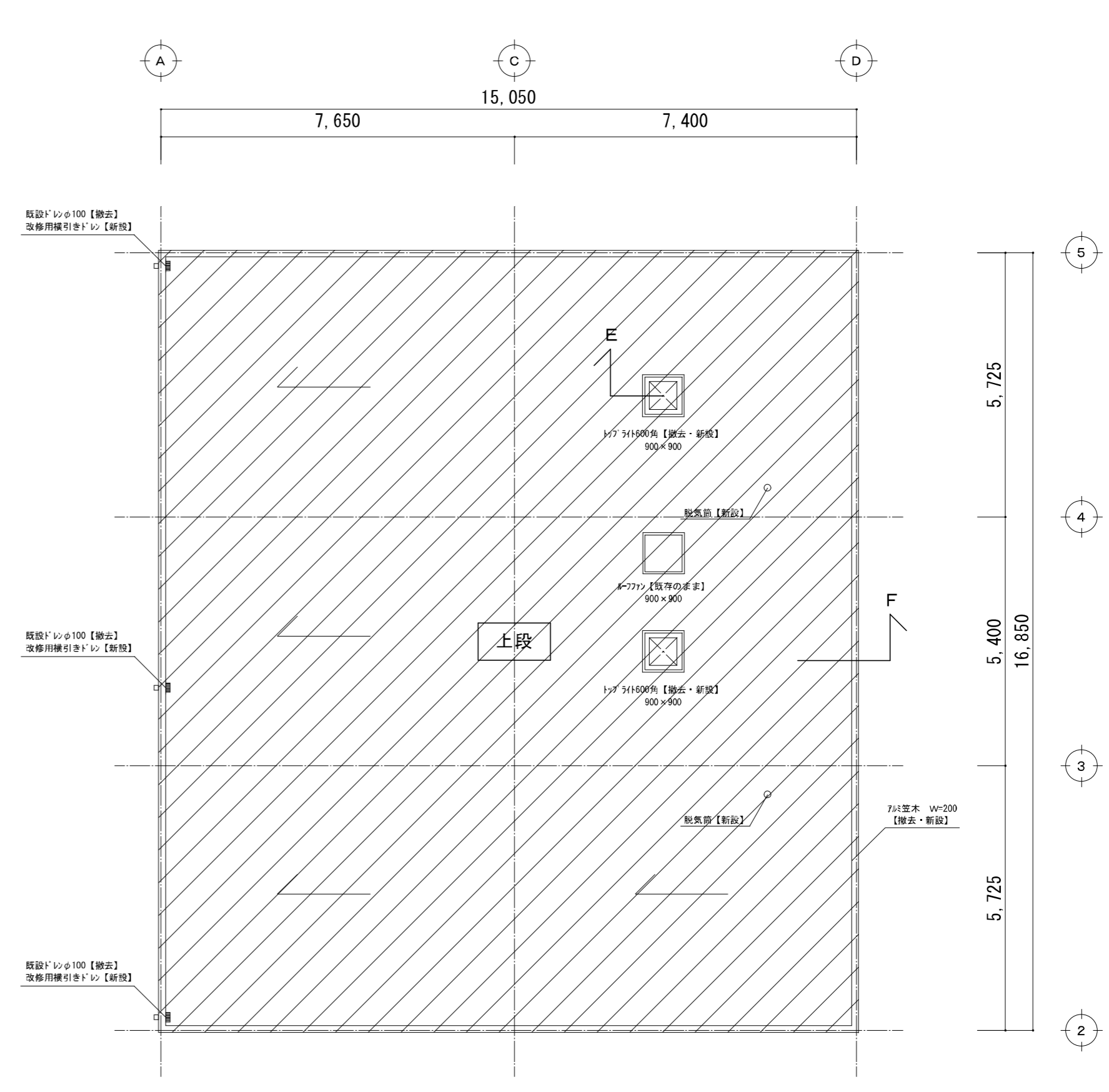
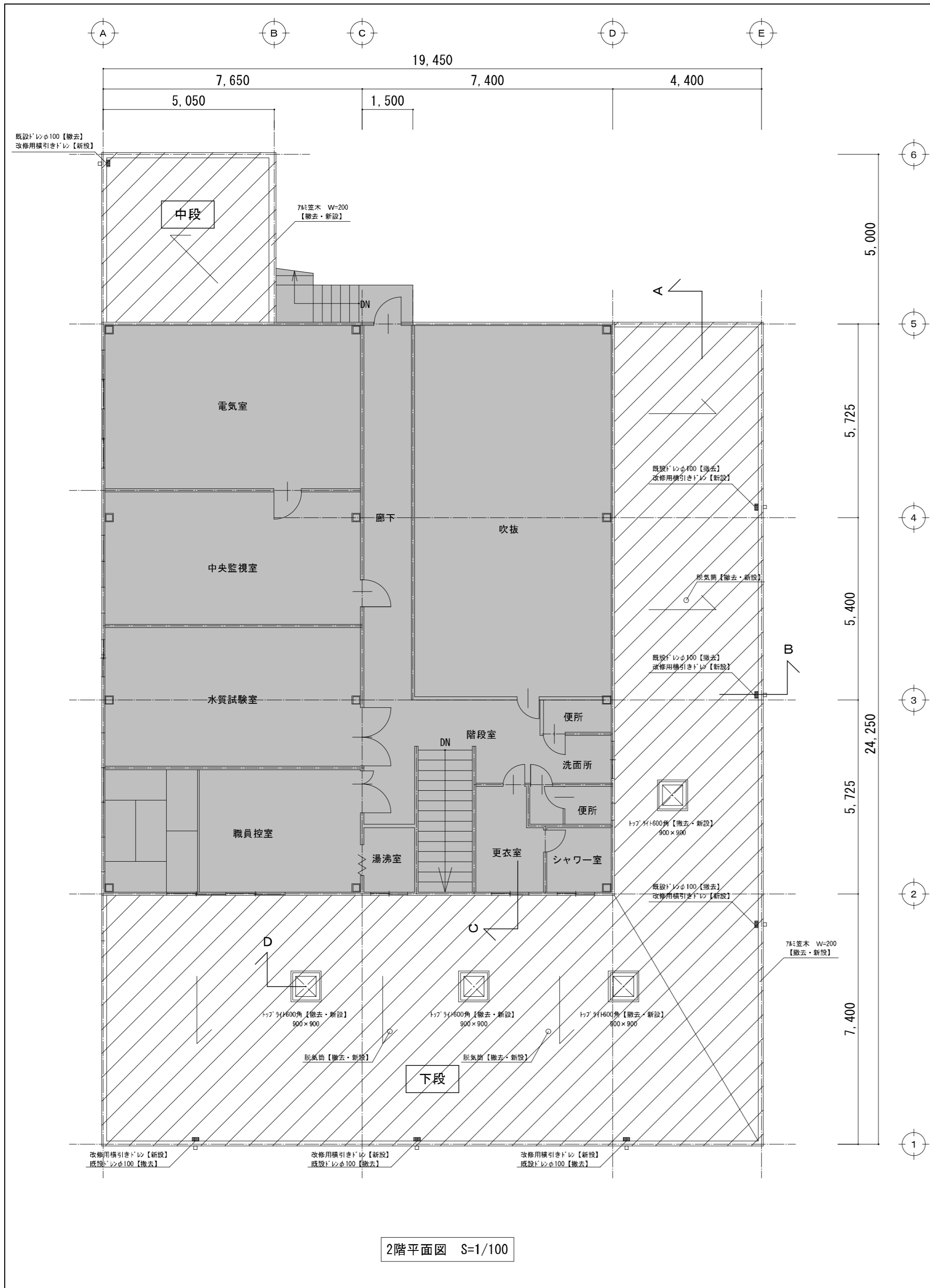


配置図兼仮設計画図 S=1/600

凡例

-  改修建物
- ☆ 交通誘導員(大型車両進入時配置)
- ※工事完了後、場内清掃を行うこと。

旧津市白銀環境清掃センター浸出水処理施設防水改修工事		縮尺 1/600
図面名称	付近見取図・配置図兼仮設計画図	原図：A2
津市建設部営繕課		No. A-03



凡例

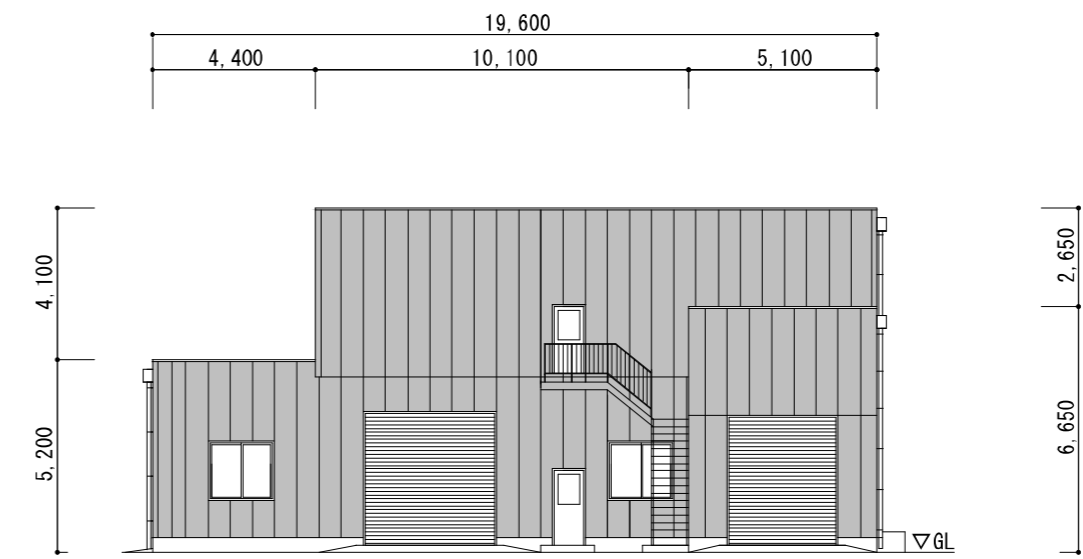
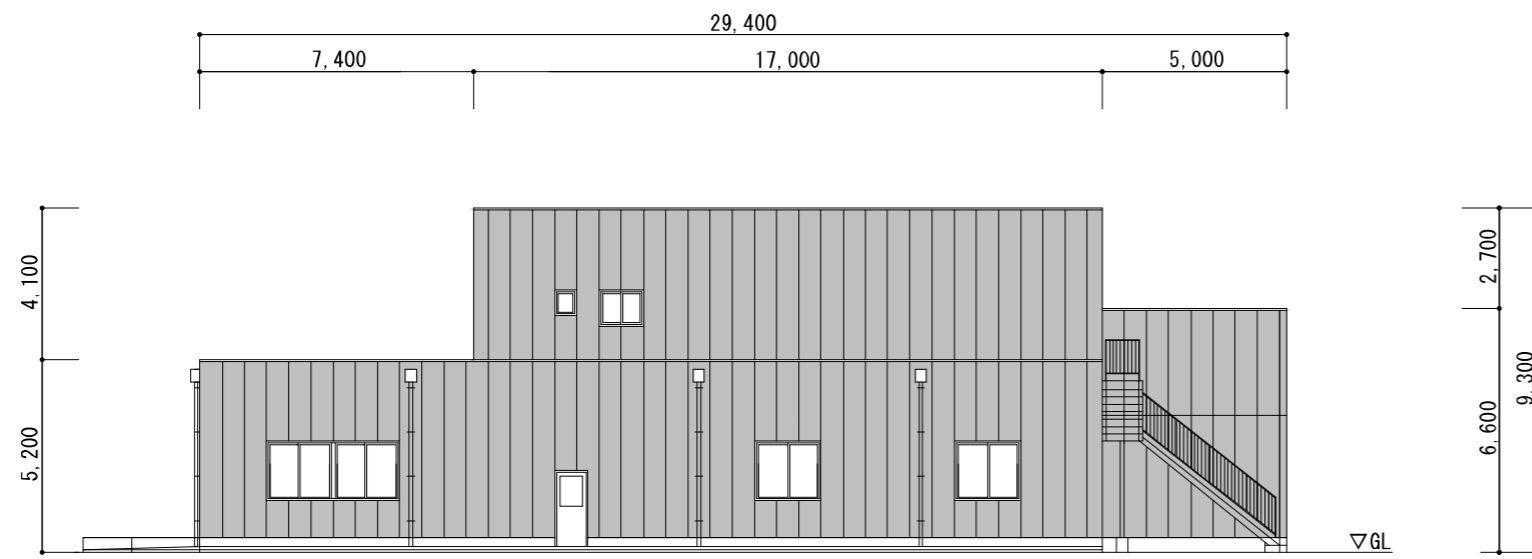
- 改修前：平場 既設アスファルト露出防水 既設のまま
 ※継目はく離箇所、浮部等は撤去（上段平場面積40%程度）
 立上り 既設アスファルト露出防水 撤去
- 改修後：平場 水洗いの上、改質アスファルトシート防水 AS-T1
 ※既存防水層撤去部分は、ケレン清掃、ホリマセメント珪砂による下地調整（上段平場面積40%程度）
 立上り ケレン清掃、ホリマセメント珪砂による下地調整の上、
 改質アスファルトシート防水 AS-T1

■ 改修範囲外を示す

旧津市白銀環境清掃センター浸出水処理施設防水改修工事		縮尺 1/100
図面名称	2階平面図・屋根伏図	原因：A 2
津市建設部営繕課		No. A-04

A部分詳細図		B部分詳細図		C部分詳細図	
改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後
平場 777外露防水 【既設のまま】 ※継目はく離箇所、浮部等は撤去	平場 水洗いの上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】 ※既存防水層撤去部分は、クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整	平場 777外露防水 【既設のまま】 ※継目はく離箇所、浮部等は撤去	平場 水洗いの上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】 ※既存防水層撤去部分は、クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整	平場 777外露防水 【既設のまま】 ※継目はく離箇所、浮部等は撤去	平場 水洗いの上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】 ※既存防水層撤去部分は、クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整
立上り 777外露防水 【撤去】	立上り クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整の上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】	立上り 777外露防水 【撤去】	立上り クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整の上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】	立上り 777外露防水 【撤去】	立上り クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整の上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】
笠木 78mm笠木 W200 【撤去】	笠木 78mm笠木 W200 (67mm) 【新設】	笠木 78mm笠木 W200 【撤去】	笠木 78mm笠木 W200 (67mm) 【新設】	水切り 78mm水切り、シーリング 共 【撤去】	水切り 78mm水切り、シーリング 共 【新設】

D部分詳細図		E部分詳細図		F部分詳細図	
改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後
平場 777外露防水 【既設のまま】 ※継目はく離箇所、浮部等は撤去	平場 水洗いの上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】 ※既存防水層撤去部分は、クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整	平場 777外露防水 【既設のまま】 ※継目はく離箇所、浮部等は撤去	平場 水洗いの上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】 ※既存防水層撤去部分は、クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整	平場 777外露防水 【既設のまま】 ※継目はく離箇所、浮部等は撤去	平場 水洗いの上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】 ※既存防水層撤去部分は、クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整
立上り 777外露防水 【撤去】	立上り クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整の上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】	立上り 777外露防水 【撤去】	立上り クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整の上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】	立上り 777外露防水 【撤去】	立上り クソ清掃、ε'リセメント材料による下地調整の上、 改質777外露防水 AS-T1 【新設】
トリアイト 600角、水切り金物、シーリング 共 【撤去】	トリアイト 600角、水切り金物、シーリング 共 【新設】	トリアイト 600角、シーリング 共 【撤去】、ε-777アン 【既設のまま】	トリアイト 600角、水切り金物、シーリング 共 【新設】、ε-777アン 【水切り金物型、シーリング 共】	笠木 78mm笠木 W200 【撤去】	笠木 78mm笠木 W200 (67mm) 【新設】



旧津市白銀環境清掃センター浸出水処理施設防水改修工事		縮尺 1/200
図面名称	立面図	原図 : A 2
津市建設部営繕課		No. A - 06